

マゲカル事業の取組み

平成27年5月27日

神奈川県

平成26年度 マグカル事業の実績



マグカル・テーブルの開催

- 第6回(平成26年5月29日)、第7回(同年12月18日)を開催。

MAGCUL.NETの取組み

- フェイスブック、ポータルサイト、ツイッターにより、県内の豊富な公演・イベント情報などを一元的・リアルタイムに提供した。

マグカル・パフォーミングアーツ人材育成事業

- マグカル劇場の開催
- 劇王県大会・全国大会の開催
- シアター in KAATの開催
- パフォーミングアーツ・アカデミーの開校

マグカルの全県的な展開

- 「カナガワ リ・古典 プロジェクト」地域の伝統芸能とコンテンポラリーダンス等、本県出身者の多彩な才能を融合させた創作等を地域と連携して実施した。

神奈川発の魅力的なコンテンツの創出

- 有形文化財である神奈川県庁本庁舎大会議場などの劇場以外の場を活用した演劇や音楽の公演、美術作品の展示などを実施した。

マグカル・テーブルの開催

第6回マグカル・テーブル(平成26年5月29日)

<2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた
取組みについて>

- オリンピック・パラリンピック時に実施する「文化プログラム」に向けた**ロードマップ**を描くべき。
- 神奈川の**オリジナルミュージカル**等を制作する。
- オリンピック・パラリンピックまでに**劇王の世界大会**を開催してはどうか。
- **文化のネットワークを全県的に展開**すべき。

第7回マグカル・テーブル(平成26年12月18日)

< マグカルを盛り上げるための取組みについて >

- 県内の劇場だけでなく、ライブハウスやコミュニティースペースなど小さなスペースも活用できるように連携していくべき。
- 神奈川でなければ観られない、オリジナルミュージカルの制作。
- アーティストの集まる場、きっかけを作り、全国のモデルになるような取組みを進めていくべき。

MAGCUL.NETの取組み



The screenshot shows the homepage of MAGCUL.NET. At the top, there is a navigation bar with 'EVENT POST' and 'PRESENT' buttons. Below this is a featured 'Interview' section with two articles: 'はみだし部 水曜日のカンパネラ' and 'Interview with...'. A search bar is located below the interviews. The main content area is titled 'NEW EVENT' and features three event cards: '北の希少映画祭公開' (North Rare Film Festival Public), '有明野外映画上映会' (Ariake Outdoor Film Screening), and '「船末・明治の奇想の絵師、河越祐高とフラス」' (A film about the artist Kawakoshi Takahiko). At the bottom, there are sections for 'EVENT CALENDAR', 'LOCATION MAP', and 'FOCUS'.

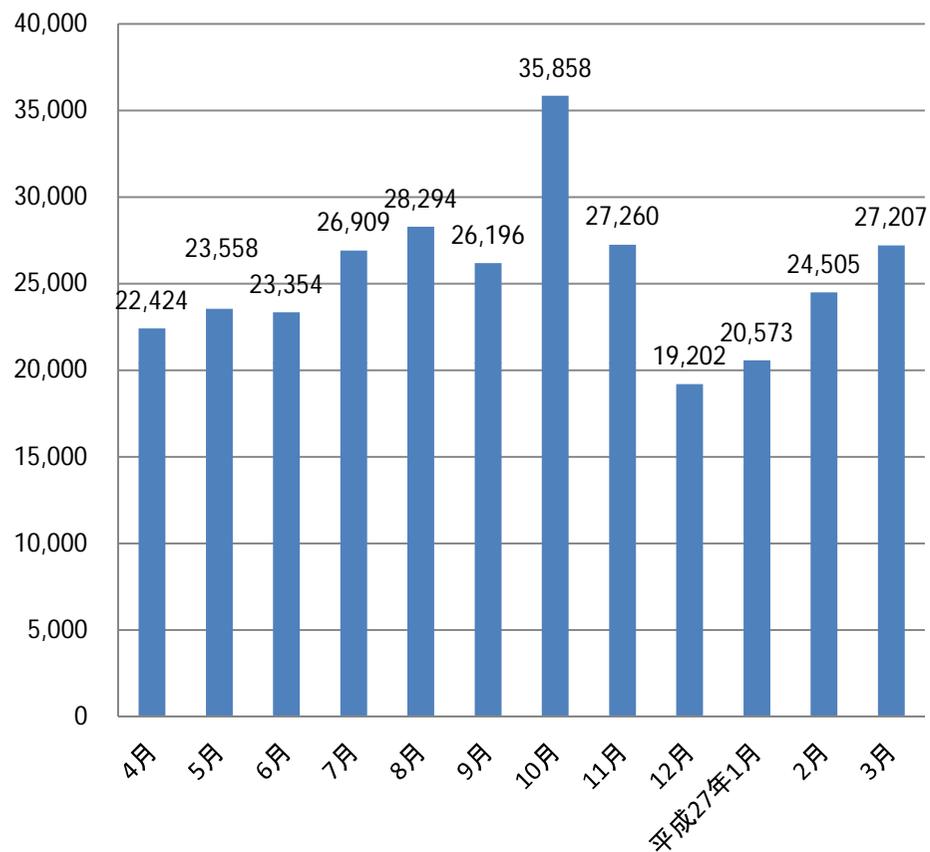


The screenshot shows the Facebook page for MAGCUL.NET. The header includes the website logo and the text 'Magcul.net (マグカル ドット ネット) さんはFacebookを利用しています。' (Magcul.net is using Facebook). Below the header is a navigation menu with 'タイムライン' (Timeline), '基本データ' (Basic Data), '写真' (Photos), 'ABOUT (概要)' (About), and 'もっと見る+' (See more+). The main content area shows a post from 'Magcul.net (マグカル ドット ネット)' with 1,690 likes. The post text reads: '【かまくら世界映画週間「現代中国篇」】鎌倉市川喜多映画記念館にて、世界各国の映画を通して国際文化交流の場となることを目指し始まった新企画が、映画の発展に大きく貢献した川喜多英政、かじこ夫妻による「映画が世界を結ぶ」のテーマに世界各国の映画を舞台からご紹介していきます。第一弾の『かまくら世界映画週間「現代中国篇」』は5.21(木)~5.24(日)まで上映されます。ベルリン国際映画祭での受賞など国際的に評価の高い謝飛監督と、現代の上海映画界を担う鄭大監督の作品を上映します。日本初上映も含まれる貴重な作品を是非お楽しみください。' (The Kamakura World Film Week 'Modern China Edition' is held at the Kamakura Kawakita Cinema Memorial Hall. The new project aims to become a venue for international cultural exchange through films from various countries. The first installment, 'Kamakura World Film Week 'Modern China Edition'', is shown from May 21st to 24th. It features films from the Berlin International Film Festival and the Shanghai International Film Festival, including works by director Xie Fei and director Zheng Da, which are highly evaluated internationally. Some of these are Japanese premieres. Please enjoy these valuable works.)

MAGCUL.NET (数値はH27.3.31現在)



ポータルサイト ページビュー数

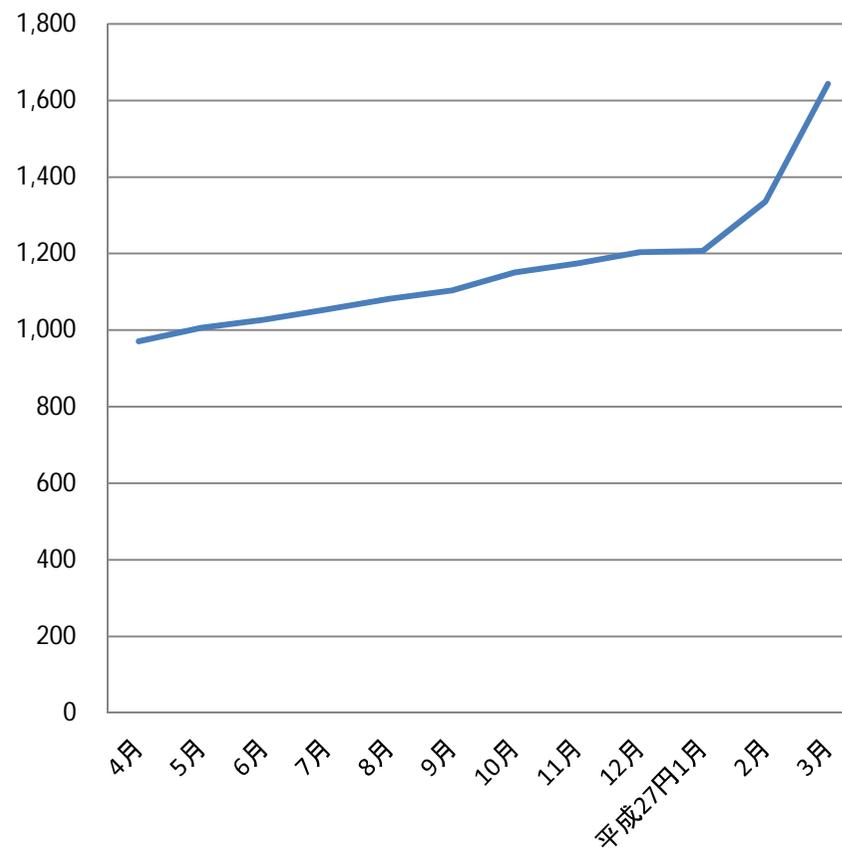


月平均

H25年度: 16,731件 H26年度: 25,445

1.5倍

Facebook いいね! 1,644



H25年度: 826

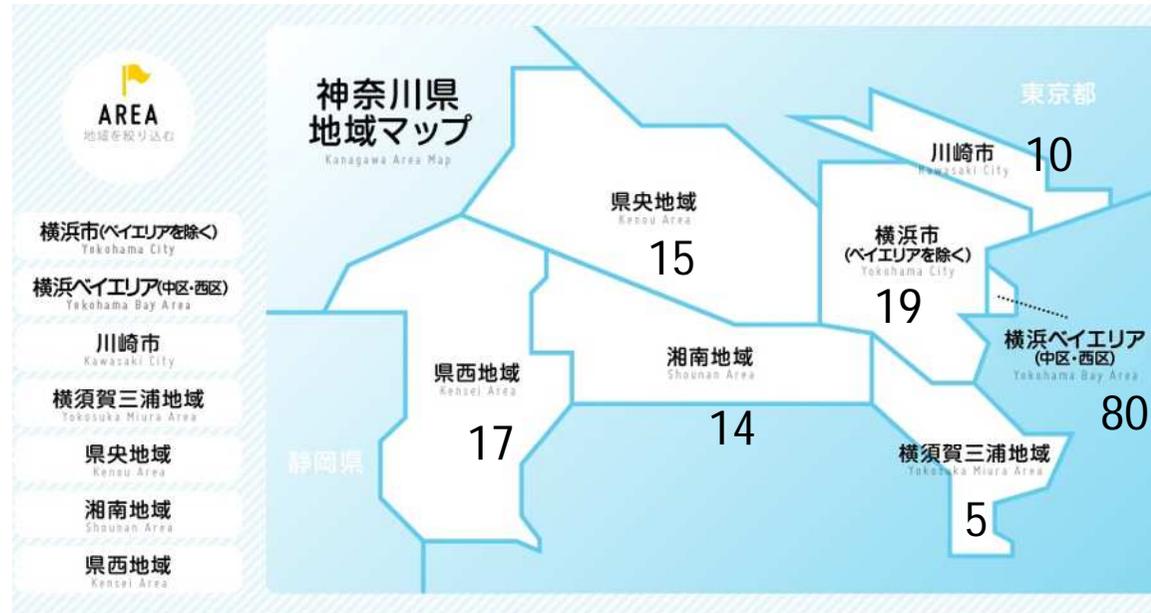
H26年度: 1,644

MAGCUL.NET 盛り上げのための取組み



1. イベント・ロケーション情報の提供施設増加

掲載施設数
160施設



ジャンル内訳

劇場・ホール	44	ギャラリー	9
美術館	25	スタジオ	10
博物館	19	ライブハウス	9
イベントスペース	17	その他	27

横浜エリア以外の施設数

61 / 160

神奈川県内の幅広いジャンル施設を紹介

MAGCUL.NET 盛り上げのための取組み

2. 地域やイベント等と連携した企画、インタビューの掲載



横浜フランス月間2015 特設ページ



第4回：中川克志 『生成音楽』の虜



はみだし部品 インタビュー | もっと自由に社会と関わっていききたい



水曜日のカンパネラ インタビュー





マグカル・パフォーマンスアーツ 人材育成事業

1 マグカル劇場の開催(青少年センター)

マグカル劇場「青少年のための芝居塾」

若者たちが、演技・歌唱だけでなく、舞台装置・衣装製作などまで芝居づくりに挑戦！
その成果をホールで上演する。

マグカル・フライデー

演劇、音楽やダンス、パフォーマンスなどの公演を行いたい若者が、金曜日1日、多目的プラザを無料で自由に利用できる。

マグカル・シアター

アマチュア劇団などが、公演できる場所として、約1週間、施設・設備を無料で自由に利用できる。

マグカル・ハイスクール演劇フェスタ

高校演劇県大会の最優秀賞など優れた高校演劇を紹介する。

マグカル劇場「青少年のための芝居塾公演」



タイガーリリィと不思議な羽根

平成26年8月15日(金)～17日(日) 4公演



芝居塾の実績



芝居塾の状況

参加人数(塾生)	53人
(内訳)	
高校生	19人
一般	34人
期 間	5月6日 ~ 8月17日
練習回数	40回

公演の状況

開催日数	3日
公演回数	4公演
出演者数(客演含む)	60人
入場者数	1,493人
平均人数(1公演)	373人
入場率(定員(812人))	46.0%

マグカル・フライデー





マグカル・フライデーの実績



公演の状況(集計)

出演団体数	23団体
実施日数	20日
公演回数	32公演
入場者数	1,891人
平均人数(1公演)	59.1人
入場率(定員100名)	59.13%

公演のジャンル

演劇	7団体
朗読劇	1団体
伝統芸能等	2団体
音楽・ダンス等	11団体
紙芝居	1団体
ボイスドラマ	1団体
計	23団体

マグカル・シアター





マグカル・シアターの実績



公演の状況(集計)

出演団体数	37団体
実施日数	36日
公演回数	62公演
入場者数	3,598人
平均人数(1公演)	58.1人
入場率(定員100名)	58.1%

演劇の形態

演劇(中・長編)	10団体
演劇(大会)	18団体
朗読劇	1団体
人形劇	8団体
計	37団体

マグカル・ハイスクール演劇フェスタ



高校演劇県大会最優秀校発表会

日時:平成26年12月21日(日)13:00~

- 出演校と演目・神奈川大学附属高等学校 「恋文」
・清泉女学院中学高等学校 「山の動く日」
・県立湘南高等学校定時制 「さよなら小宮くん」



第28回横浜市高等学校春季演劇発表会

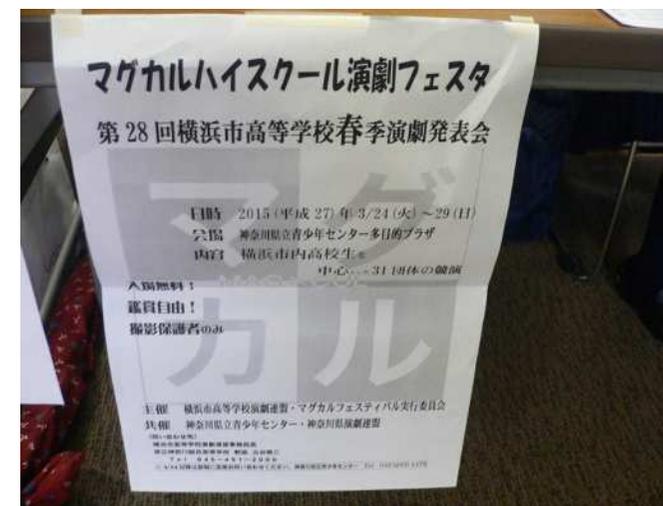
平成27年3月24日(火)～29日(土)

出演団体:横浜市内高校生を中心とした31団体

第6回湘南地区春季高等学校演劇発表会

平成27年3月31日(火)

出演団体:湘南地区6団体





2 劇王県大会・全国大会の開催

短編演劇の神奈川大会「劇王 衆」

平成26年10月17日(金)～19日(日) (@青少年センター)

「Magical presents『劇王 天下統一大会2015～ベイシティ・ロワイヤル！

in KAAT』」 平成27年2月27日(金)～3月1日(日) (@KAAT 大スタジオ)

予選3ブロック・決勝 全4公演 来場者数:867人

北海道から沖縄までの12団体出場 優勝:九州地区代表「不思議少年」



決勝戦 3団体(左から神奈川代表、東海代表、九州代表)

3 マグカル・シアター in KAATの開催

「Magical・シアター in KAAT」 お座敷コブラ 『RUN』

平成27年1月22日(木)～1月25日(日)

(@KAAT 大スタジオ) 全5公演 来場者数:1,058人



4 マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミー



神奈川から世界に通用する舞台芸術のアーティストを育てるため、歌・ダンス・演技の基礎から実践までを学ぶ、演劇・ミュージカルのアカデミーを平成26年10月に青少年センターに開校。

アカデミーの概要

- (1) 期 間 平成26年10月～平成27年3月 週2日、18:00～20:00
- (2) 内 容 歌唱・ダンス・演技の基礎、実践
- (3) 塾 長 横内謙介氏(劇作家・演出家・劇団扉座主宰)
講 師 深沢桂子氏(作曲家・音楽監督)
ラッキィ池田氏(振付師)
彩木エリ氏(振付師)
- (4) 塾 生 オーディションに81人応募
27人合格
- (5) 成果発表会 平成27年4月19日(日)
14:15～15:15



マグカルの全県的な展開 「カナガワ リ・古典プロジェクト」



横浜 (H25) 平成26年1月11日(土)、12日(日)
< 創作人形浄瑠璃、能楽、神奈川フィル >



江ノ島 (H26) 平成26年10月4日(土)
< 伝統芸能、コンテンポラリーダンス >



大山 (H27) 平成27年11月7日(土) 予定
< 古典芸能、民俗芸能 >



神奈川県庁本庁舎公開と連携したイベント開催



「神奈川県庁本庁舎大会議場短編演劇集」

平成26年4月12日(土)、13日(日)

出演団体:5団体、来場者数:560人



「書家・金沢翔子氏の作品展」

平成26年9月14日(日)

来場者数:4,850人

「県庁民俗芸能スクエア～かながわの唄と踊りで春迎え～」

平成27年3月15日(日)

来場者数:500人

相模のささら踊りやチャッキラコ、

獅子舞など出演5団体による公演



平成27年度 マグカル事業の展開



1. マグカル・パフォーミングアーツ人材育成事業

- マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーの通年開講
- マグカル劇場 ステップ・アップ・システム (短編演劇の全国大会、マグカル・シアター in KAAT、マグカル・フライデー大会、マグカル演劇)

2. マグカルの全県的な展開

- カナガワリ・古典プロジェクト(大山)
- オリンピック・パラリンピックの文化プログラムに向けた連携・協力体制の構築

3. 神奈川発の魅力的なコンテンツの創出

- KAAT制作神奈川オリジナルのミュージカルの公演
- 本庁舎公開と連携したイベント開催や出前マグカル劇場
- アーティスト・イン・レジデンス
- 高等学校ダンスバトル

1. マグカル・パフォーミングアーツ 人材育成事業



マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミー

歌・ダンス・演技の実践を学ぶアカデミーを通年開校。
平成27年5月19日(火)開校。25名(新規11名、継続14名)
今年度は、ミュージカル俳優等を講師とする「オープンクラス」
(平成28年1月予定)も開講。



短編演劇の全国大会



短編演劇の日本一を決定する全国大会をKAATで、また、その予選となる県大会を青少年センターで開催。
全国大会では、韓国の演劇人をゲストとして招き、「劇王オリンピック」への布石とする。(平成28年1月下旬)

マグカル・シアター in KAAT

マグカル・シアターの演目のうち優れた団体の作品を、KAATで上演する。
(趣向:28年1月中旬)

2. マグカルの全県的な展開



カナガワ リ・古典プロジェクト(大山)平成27年11月7日(土)

会場である「大山」という本県を代表する「山」の文化遺産を一つの舞台に見立て、大山が持つ歴史と、関連する古典芸能や地域の民俗芸能等を紹介する。



3. 神奈川発の魅力的なコンテンツの創出

KAAT制作神奈川オリジナルミュージカルの公演

「HEADS UP！」(平成27年11月)

ラサール石井氏が演出するオリジナルミュージカル

KAAT神奈川芸術劇場プロデュース

ミュージカル
「HEADS UP！」

原案・作詞・演出：ラサール石井



ハッスアップ!

2015年11月上演決定!
KAAT 神奈川芸術劇場<ホール>

哀川翔 相葉裕樹
橋本じゅん
青木さやか 入野自由
今 拓哉 上原理生 陰山 泰 芋洗坂係長
岡田 誠 川本昭彦 井上珠美 新良エツ子 MINAMI
大空祐飛 中川晃教
青柳晃斗 遠藤瑠美子 香月彩里 高村緒里江 谷須美子 福永吉洋 渡部又呼

原案・作詞・演出：ラサール石井 脚本：倉持 裕
作曲・音楽監督：玉麻尚一 振付：川崎悦子
主催：KAAT 神奈川芸術劇場 <http://www.kaat.jp>

前売開始 2015年8月22日(土)

©Kame(かながわメンバーズ)にご登録いただくと
先行予約のご案内をお送りします。(会費無料)




舞台を観る人、そして舞台を作る人たちに贈るエンタテイメントミュージカル!

本庁舎公開と連携したイベント開催

「神奈川県庁本庁舎大会議場短編演劇集」

平成27年4月18日(土)、19日(日)

出演団体:4団体 来場者数:742人



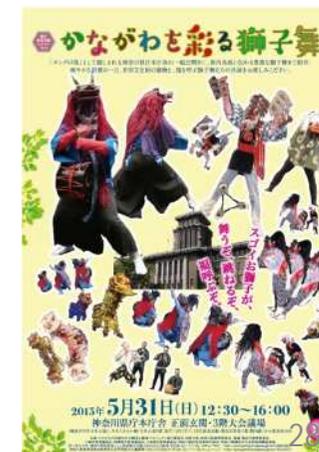
「キングの塔 家族で楽しむピアノコンサート」

平成27年5月31日(日) 出演:熊本マリ

「県庁民俗芸能スクエアvol.2 ~ かながわを彩る獅子舞 ~」

平成27年5月31日(日)

出演団体:6団体



アーティスト・イン・レジデンス (11月下旬～12月上旬)

国内外からアーティストを招き、滞在しながらの創作活動や地域プログラムに取り組みことによって、地域資源・文化資源の活用、国際交流、情報発信を実現する。



高等学校ダンスバトル (11月中旬)



ヒップホップやブレイクダンス等のストリートダンスに焦点を当てた高校生によるダンスイベントを開催する。